



夢に向かって



学校教育目標 【郷土に誇りを持ち、未来を拓く心豊かな子どもの育成】

合志市立合志南小学校
学校だより 第14号
令和6年11月14日
文責 校長 土井昭子

体験

はたらく車がやってきた！1年生



わああ！動いた！



はい！分かります！



高い！先生と一緒に！



むずかしいな！

“はたらく車の出張授業” 10月30日「はたらく車」が運動場にやってきました。「アスファルトフィニッシャー」「高所作業車」「コンバインドローラ」「ショベルカー」の4台です。1年生がクイズに答えたり、操縦したり体験をしました。それぞれの重機の特徴や、働きを教えてくださいました。中にはよく知っている子どももいました。こんなに近くで体験できるなんてめったにありません。先生たちも興味津々でした。体験の様子は、**12月7日(土) 17:00~RKK「からふる」**で放送されます。

熊本県小学校「家庭科」教育研究大会 5・6年生 10月31日

熊本県下からたくさんの先生方や、熊本県消費生活課の方、熊本大学の教授と学生さん等を迎え家庭科の授業を公開しました。5年生は「衣生活」と「消費・環境」、6年生は「食生活」と「課題と実践」の授業でした。授業をされる先生は、隈府小学校の有働先生、南ヶ丘小学校の坂田先生、西合志中央小学校の岩本先生、鹿本小学校の後藤先生で、いずれも他校の先生で、新鮮でもあり慣れない部分もありました。しかし、子どもたちの一生懸命に学習しようとする意欲と、授業をされる先生と本校の先生の連携によりすばらしい授業が公開できました。参加者の方々から「子どもたちの学習意欲が素晴らしいですね。」「家庭科の授業は生活に役立つものだと改めて感じました。」「素直な子どもたちで授業が楽しそう。」等、たくさん褒めていただきました。子どもたちには、これからも自信を持って学習してほしいと願っています。



南小フェスティバル 11月2日(土) 44のブースで子どもたちの笑顔

国際理解、工作、お仕事体験、楽器演奏、動物とのふれ合い…などなど…。今年は44のブースで子どもたちを迎えていただきました。特に羊がやってきて、前日から子どもたちに大人気でした。何年も講師としてきていただいている方や、本校卒業生の姿があり大変嬉しく思いました。終了後、反省会があったのですが、講師の方々から「学年が違くと興味関心も違い、難しさも感じました。来年はもっといい体験にしようと思います。」「2コマなので大変疲れましたが、また来年も頑張ります。」「子どもたちが楽しんでくれたのがとても嬉しいです。」など感想発表がありました。最近ではリアルな体験が少なくなり、貴重な時間となったようです。実行委員の皆様と講師を務めていただいた方々に感謝です。本当にありがとうございました。